

せたがや 区議会だより



No.181
7/11

第2回定例会の主な会議日程
6月6日 本会議(代表質問)
7日 本会議(代表質問、一般質問)
8日 本会議(一般質問、議案の付託)
11日 常任委員会
12日 特別委員会
14日 本会議(議案の議決)

発行 平成13年7月11日 〒154-8504 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432)1111代表 http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/

100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。

三軒茶屋小学校内部 大規模改修工事請負 契約などを可決

第2回定例会開催

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から13件の案件が提出され、いずれも原案どおり可決しました。

●条例の改正 7件

○手数料条例(全員賛成)

診療所などの新たな検査の手数料を定めた。

○水防・応急措置業務従事者の損害補償条例(全員賛成)

政令改正に伴うもの。

○区税条例(全員賛成)

法改正に伴うもの。

○地域保健福祉推進条例(全員賛成)

地域保健福祉審議会の委員の構成を変更したなど。

○敬老会館条例(全員賛成)

烏山敬老会館を廃止する。

○地区計画区域内の建築物制限条例

賛成多数 賛成：自民、公明、生活、社、反政、行革、新風、自由、反対：共、無党派

北島山北部地区地区整備計画区域ほか2地域の制限内容を変更したことなど。

○自転車条例(全員賛成)

代田橋自転車等駐車場(大原2丁目30-40)を新設する。

●区道路線の認定・廃止 3件 (全員賛成)

区分	所在地	延長(m)
認定	喜多見4丁目29外	57・47m
	船橋5丁目5	65・74m
廃止	喜多見1丁目20	50・05m

●工事請負契約の締結 2件

○世田谷美術館空調設備等改修工事

賛成多数 賛成：自民、公明、無党派、生活、社、反政、無党派、新風、自由、反対：行革

契約金額：二億六〇四〇万円

○三軒茶屋小学校内部大規模改修工事(全員賛成)

契約金額：一億八四八〇万円

工事概要：東側校舎1、4階内部全面改修(天井、床、壁、間仕切り、防火扉の改修など)

●監査委員選任の同意 1件

賛成多数 賛成：自民、公明、無党派、生活、社、行革、新風、自由、反対：反政、無党派

宮崎 幸男 60歳(新任)

請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。

●趣旨採択したもの 1件

○世田谷清掃工場敷地内に資源処理施設の建設を求める請願

●新しく出されたもの

◆区民生活委員会へ審査するもの 1件

○トラック輸送における安全確保・排ガス防止に関する意見書採択の陳情書

◆都市整備委員会へ審査するもの 1件

○(仮称)レクセルマンション狛江建設計画に関する請願

要望書

区議会は、次の要望書を関係機関あてに提出しました。

世田谷清掃工場建て替えに関する要望書

循環型社会形成推進基本法が制定され、リサイクル関連法の整備が進むなど、循環型社会の構築を目指す動きは今や時代の要請であり、地球環境保全

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつ状などは禁止されています。本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知りになりたい方は、会議録(9月上旬発行予定)をご覧ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所などに備えてあります。また、ホームページでもご覧いただけます。

のためのリサイクル事業への取り組みは、全国的規模で着実に歩みはじめています。

世田谷区においても、市民、事業者、行政との連携により、循環型清掃・リサイクル事業の実現に向けて積極的に事業展開を進めているところで、しかし、資源回収量が年々増加し、

これまで築きあげてきたリサイクル事業が今後停滞することなく、さらに継続・発展させていくためには、拠点となるべきリサイクル施設の建設が不可欠となっております。

こうした中、世田谷清掃工場の建て替えには、工場が移管される地元区として大いに期待を寄せるところであり、自立した自治体として一貫した清掃・リサイクル事業を展開させていくためにも、循環型社会づくりの視点にたった建て替えが望まれるところで、

よって、世田谷区議会は、世田谷清掃工場敷地内に、循環型社会を支える上で十分な処理能力をもった規模のリサイクル施設が併設できるように、当区との協議を尽くし建て替えの設計を進めることを強く要望いたします。

平成13年6月4日
東京23区清掃一部事務組合管理者あて

議員の住所変更

稲垣 まさよし(民・無)

(新住所) 玉川台2丁目11-13 405

TEL(五七五八) 七四〇〇

田中 美代子(共産)

(新住所) 船橋7丁目6-6 302

TEL(三四八四) 〇一〇四



代表質問

自由民主党

菅沼 つとむ議員

山積する区政の課題解決には、小さな政府を目指す行政の構造改革が不可欠だ。①政策評価では民間との役割分担の視点を重視せよ。②小学校給食調理業務の民間委託は、職員の仕事への配置転換を図るなど着実に実施せよ。③外郭団体の経営改善は、数値目標を設け達成度を明確にさせよ。

教育長 政策経営部長ほか ①官民の役割の明確化を図る。②効率的な人事配置に努め推進する。③指導していく。

助役 第1庁舎は耐震上問題がある。庁舎建て替えの方針を早急に打ち出せ。

助役 検討委員会で具体化を図りたい。

助役 火葬場の確保は区の責務だ。①城南5区で設置する臨海部広域斎場での費用負担の考え方を示せ。②区内への整備も強く要望する。

生活文化部長 ①開業後、利用実績に応じた負担とすることで合意している。

助役 ①ごみの夜間収集など区民が望む収集形態の実施には、清掃工場の受

入れ態勢の整備が必要だ。柔軟な対応ができる民間に運営を委託せよ。②ごみ処理機は削減型の普及を図れ。

助役 清掃課長 ①調査、研究を進める。②検討していく。

助役 ①大型店の出店を調整する条例は、区内商業の保護に実効性あるものとせよ。②工業振興のため、進工業地域での操業環境の保全に努めよ。

産業振興部長ほか ①周辺環境の保全に必要な具体的基準を定める。②効果的な施策を展開し工業用地を保全する。

助役 ①国で進められている社会保障制度の根本的改革に対応した区の将来像を示せ。②制度の安定的運営を前提に、介護保険の低所得者対策を行え。

助役 ①NPOなどと連携し、安心して暮らせる地域社会の実現に努める。

助役 ②区独自の負担軽減策を実施する。

助役 区民の生活の安全を守ることは基礎的自治体の責務だ。動きが活発化しているオウムへの対策を強化せよ。

助役 地元協議会の支援に力を注ぐ。

助役 ①外環道計画のたまたま台が示された。(7)区内へのインターチェンジ設

拡大内容を決定したい。②検討する。

助役 ①環境に配慮し、自然エネルギーを公共施設で積極的に活用せよ。②ISO14001認証取得に力を注ぐ。

助役 環境対策室長 ①一層取り組む。

助役 新築高齢者住宅の募集にも困窮度を考慮したポイント方式を導入せよ。

建設住宅部長 総合的に検討したい。

助役 ①低年齢児の保育サービス待機児解消に全力を注ぐ。②子ども条例の制定では、虐待防止の視点を盛り込め。

助役 子育て支援事業のPRに努めよ。

保健福祉部長ほか ①積極的に取り組む。②検討していく。③工夫していく。

助役 低所得者への介護保険料と利用料の減免制度を着実に実施せよ。

助役 10月からの実施に向け準備する。

助役 ①障害者住宅を住み慣れた地域に確保せよ。②ひまわり荘を改築せよ。

助役 在宅介護部長 ①民間による整備を促進する。②早急に検討したい。

助役 清掃課長 ①今年度中に

6月6日及び7日の本会議で、6名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

日本共産党

笹尾 淑議員

都は、シルバーパスの全面有料化や医療費助成の削減など、かつてない福祉の切下げを行い、区内約9万人の高齢者や障害者に深刻な影響を与えている。区は、区民福祉擁護の立場から、①事業の復活を都に求めよ。②新たな高年齢者に対する、区独自の激励手当を支給せよ。

区長 助役 ①基礎的自治体として都に主張すべきことは主張していく。②国の家族介護への慰労金制度を活用する方向で検討を進めていく。

助役 介護保険制度の実施から1年が経過し、制度の矛盾が浮き彫りになっ

た。①保険料と利用料の軽減措置の、(7)判断基準を示せ。(8)具体的内容と実施時期を示せ。(9)国や都での実施も強く求めよ。②特養ホーム入所希望者が1300人に及んでいる。介護保険事業計画を見直し特養ホームを増設せよ。③要支援認定者が限度額を超えて、サービスを必要とする場合の支援策を講じよ。

助役 在宅介護部長ほか ①(7)国の原則に従う。(8)10月を目標に低所得者層を対象とした保険料減額と利用料の負担軽減対象サービス拡大を実施する。(9)引き続き要望する。②希望者の実態を詳細に把握したい。③保険外サービスの一層の充実を図る。

助役 区は、保育サービスの拡充を行ってきたが、いまだ不十分だ。①待機改善するよう積極的に指導せよ。

助役 保健福祉部長ほか ①研修などを充実し質の向上を図る。②事業者連絡会など、機会をとらえて働きかける。

助役 有害化学物質に対する安全基準の設定方法には問題がある。最も影響が懸念される子どもを基準とした制限値への見直しを、国や都に求めよ。

助役 保健所長 基準の改善を働きかける。

助役 保育サービスが多様化し、負担の格差も生じている。不公平感の解消に向け各種保育施策を総合的に見直しサービス提供の仕組みを構築したい。

助役 保健福祉部長 より質の高いサービス提供の仕組みを構築したい。

生活者ネットワーク

田中 優子議員

国勢調査の結果では、区の人口は増加している。将来の人口動向を十分に見通して施策を選択せよ。

区長 政策経営部長 社会状況を的確に把握し、政策展開に努める。

助役 介護保険制度を真に在宅介護を支えるものにするため、①ケアマネージャーの質を高め、安心できるサービスを提供せよ。②デイサービスでは、利用者の意向を尊重したプログラムに

ピスは、措置から契約へ制度が変わる。サービス供給の整備目標を早急に設定するなど、準備に万全を期せよ。

助役 区民生活を守ることは、区の最も重要な使命だ。すべての施策の根拠に据えて全庁挙げて取り組め。

助役 職員が一丸となって全力を注ぐ。

助役 地区計画制度は良好な住環境の保全にも大変有効だ。区民に積極的に利用されるよう工夫せよ。

助役 都市整備部長 啓発活動などを通じ住民の自主的な街づくりを支援していく。

社会民主党

羽田 圭一議員

見解消に向け、認可園を増設せよ。②二重保育による保護者の負担軽減を図るため、全国で延長保育を実施せよ。

保健福祉部長 ①地域保健福祉審議会答申を踏まえ検討する。②保護者の実情に合わせ、柔軟な制度運用に努める。

助役 大蔵病院は、成育医療センターへの移行を理由に一方的な医療の打ち切りを行っている。①行き場のない入院患者の医療継続を要請せよ。②地域一般医療の継続を国に強く働きかけよ。

助役 保健福祉部長 ①病院側は患者の不安解消への取り組みを確約した。②適切な措置を講ずるよう重ねて要請する。

助役 国が進めようとしている金融機関の不良債権の最終処理は、中小零細企業を倒産に追い込むものだ。区内企業への影響をどう見ているのか。

助役 産業振興部長 経済動向を十分に注視するとともに国の対応を見極めながら、区としての対応策を検討していく。



民主党・無所属クラブ

高橋 忍議員

清掃事業移管後1年が過ぎたが、財源などの課題が数多く残されている。

助役 清掃課長 ①17年度末の廃止を目的に取り組んでいく。②課題を整理し協議に臨む。

助役 15年度から障害者への福祉サ



ヒペリカム

一般質問

6月7日及び8日の本会議では30名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。

大場 康宣議員(自民)

特別区制度を更に直すべきだ。①都区財調制度の改革を図り、経営基盤を強化せよ。②能力主義の人事管理、給与体系を区独自で導入せよ。③地域でスポーツに親しめるよう、学校施設や地域人材の活用を図れ。④世田谷清掃工場の建て替えでは、施設緑化に努め、周辺環境との調和に十分配慮せよ。

助役 教育長 総務部長ほか

①区長会で検討していく。②研究していく。③モデル地区を定め取り組みを開始した。④清掃事務組合と協議を進める。

大庭 正明議員(行革11番)

①経済が一向に好転せず財政状況が逼迫していく中では、国や都の策を待たず、区が主体的に取り組むことが不可欠だ。①多額の税金を投入している文化系財団を統合しようとしているが、どれほどの経費削減が見込めるのか。②美術館事業を効率的に展開するため、砧公園の移管を都に求めよ。

議員定数削減の早期実現を主張する

生活文化部長ほか ①予算編成までに統合の具体策を整理し示したい。②公園管理は多額の経費を要するため当面に任せるが今後検討していきたい。

飯塚 和道議員(公明)

①老人性難聴への対策の強化が必要だ。①区で聴力検査を行うなど、早期発見に努めよ。②補聴器を試用できる相談窓口を設けよ。③視聴覚障害者に災害時の情報を迅速に伝えるため、IT機器の活用を図れ。④多胎児を抱える家庭を積極的に支援せよ。⑤住み替え家賃補助制度の導入など、ファミリー世帯の区内定住施策を拡充せよ。

保健所長ほか

①専門医を紹介している。②相談事業の充実を図る。③研究したい。④親同士の交流などを促進する。⑤環境整備に努める。

小泉 たま子議員(新風21)

①出張所は地区の調整役としての機能を強化せよ。②町会などの重要性を認識し、積

極的に支援せよ。③区民活動への支援は偏りなく行われるべきだ。外郭団体を含め支援状況を公開せよ。④小学校の学区は存続させ、学校も地域とともにコミュニティの再構築に取り組み

助役 教育長 世田谷支所長ほか

①検討素材を示したい。②工夫を凝らす。③透明性を確保する支援基準を作成する。④学校協議会を活用する。

山口 裕久議員(自民)

①障害児が、希望する学童クラブに入れるよう、定員枠を弾力的に運用せよ。②子どもが熱中できる部活動は非行問題の解決にも有効だ。教員は部活動の活性化に力を注げ。③パリアフリーの街づくりを一層進めるための店舗等の改造費助成は、対象地区に限らず実施せよ。④賃借している文学館の買取交渉を着実に進めよ。

教育長 保健福祉部長ほか

①新BOPの展開の中で取り組む。①一層指導していく。②全区展開を図る。③買取の協議に入っている。

あべ 力也議員(民・無)

①行政サービスの向上に向け、携帯電話を活用した情報の提供に取り組め。②新たな財源を確保するため区外団体の経営改善では、数値目標を設定して取り組むよう指導せよ。③空き地などの管理を巡るトラブルがある。周辺住民の居住環境を守るため指導を強化せよ。④ペット条例の制定を急げ。政策経営部長ほか ①早急に検討する。②検討していきたい。③引き続き働きかける。④多様な手法で取り組む。⑤法令の趣旨を生かし条例化を進める。

長谷川 義樹議員(公明)

①自治体間競争の時代が到来した。23区横並びをやめ、職員の独自採用や能力主義に基づく給与体系を早急に検討せよ。②将来目標を定めた職員定数の管理が必要だ。介護保険導入の目的に沿い、区が提供する保健福祉サービスは行政でなければ対応できないものに限定し、民間でできるホームヘルプ事業などからは撤退せよ。

助役 世田谷支所長

①世田谷らしい人事給与制度の確立に創意工夫を重ねる。②ホームヘルプ事業の将来需要を予測し、具体的な計画を立てる。

西村 孝議員(民・無)

①地域での生活を通じて精神障害者の自立と社会復帰を促進すること重要だ。①地域生活支援センターの整備を急げ。②遅れている社会復帰施設の整備に全力を挙げよ。③区立特養ホームでの事故は和音が成立したが、原因が曖昧のままにされ、根本的な問題の解決が先送りされる恐れがある。全容を再検証し再発防止に取り組め。

在宅ケア部長

①NPOの活用など整備促進を図る。②給付の予定地に設置するよう基本構想の策定に取り組む。③信頼される施設運営に努める。

上島 よしもり議員(自由)

①学校完全週5日制の実施を控え、学校施設の活用方針と位置づけを明確にすべきだ。①余裕教室活用の具体的な方針を早急に打ち出せ。②特別教室の整備基準は学校規模にかかわらず一律で、施設の有効活用を妨げている。見直せ。③学校開放では、管理運営を学校協議会に委託するなど、新しい公共の理念の具体化を目指す。

教育長 教育政策部長

①様々な課題を整理し、今秋を目途に骨格をまとめたい。③地域の拠点として活用されるよう検討を進める。

奥村 まき議員(民・無)

①介護保険では、40〜64歳の被保険者へのPRが不十分だ。制度の趣旨と仕組みの周知を徹底せよ。②北沢タウンホール内の在宅介護支援センターでは、①週末開館を継続せよ。②高齢者総合相談も実施せよ。③地域で子育てを支える仕組みが必要だ。④学校などの世代間交流の全区展開を図れ。

保健福祉部長ほか

①情報提供に一層努める。①利用実績を踏まえ検討する。②課題としたい。③多様な手法で推進する。④積極的に取り組む。

稲垣 まさよし議員(民・無)

①ペイオフの解禁が間近に迫っている。公金の運用に万全を期せよ。②特養ホームの入所希望者が増加傾向にある。介護保険の本来の目的である在宅での生活を支援するため、①様々なサービスメニューを組み込むなど、ケアプランづくりを工夫させよ。②民間を活用しショートステイを充実させよ。

デイサービス部長

①情報収集や関係機関との調整に努める。①ケアマネージャーを指導していく。②新規参入を促す。③基盤整備を進める。

平山 八郎議員(自民)

①95歳でも研修を怠らない俳優の生き方に感銘を受けた。区政運営も百年の計を持って取り組め。①教育の質の向上には学校間の競争も必要だ。一定の範囲内で学区を解除せよ。②個人の尊重を強調し過ぎた教育により公が軽視されている。社会性を高める心の教育に力を注げ。③芦花ホーム入所者の損害賠償請求への対応は問題だ。

区長 教育長 在宅ケア部長

①21世紀ビジョンの中で検討する。①現行制度内で教育力向上を図る。②積極的に取り組む。③和解勧告を受け入れた。

原田 正幸議員(自民)

①ペイオフ解禁後の金融機関の倒産による区の損害に備え、国とともに保険制度を創設せよ。②出張所の見直しで常勤職員の減員が行われたが、

今後どのように進めていくのか。①重度障害者入所施設の待機者の解消が急務だ。入所施設整備については都と連携し、建設予定の奥沢の通所施設に、入所施設と医療施設を併設せよ。

収入役 世田谷支所長ほか

①研究したい。②住基ネット整備の影響などを見極め検討していく。③当該施設では困難だが、基盤整備を図っていきたい。

新川 勝一議員(自民)

①政策評価の結果を区民に分かりやすく提供せよ。②災害に強い街を目指し、①地区ごとの危険度の把握に努めよ。②都市復興プログラムを平時の街づくりにも活用せよ。③大規模な建築物の建築確認審査を迅速化せよ。④構造審査が免除される公共施設の安全性を確保せよ。⑤羽根木公園などを1泊キャンプの野外教育に利用させよ。

政策経営部長ほか

①具体的に検討する。①建物現況調査の結果を生かす。②工夫していく。③改善に努める。④職員の技術向上を図る。⑤研究する。

嘉部 広司議員(共産)

①大蔵病院は廃止される予定だ。①転院者の周辺医療機関の受入れ状況を調査せよ。②一般診療の継続を病院に要請せよ。③地域における医療機能の存続に全力を挙げよ。④小田急線連立事業に伴う下北沢駅周辺街づくり計画の素案が示された。①商店街を分断し環境悪化を招く道路や駅前広場は見直せ。②反対の声を尊重し白紙に戻せ。保健福祉部長ほか ①近隣医療機関の状況説明を受ける。②国へ働きかけたい。③今後の住民意見を反映させる。

桜井 征夫議員(社民)

①障害者福祉の、措置から選択制度への移行でサービスを後退させてはならない。①制度の実施に万全を期せよ。②サービスの質と量の確保が一層求められる。区は責任を持って基盤整備に当たれ。③介護保険の対象へ移行する場合の課題を精査せよ。④公金のペイオフ対策では、地域の金融機関に与える影響も考慮せよ。

助役 収入役 在宅ケア部長

①新しい公共の理念に基づき全力を挙げる。②地域特性を踏まえた施策を展開する。③取り組む。④情報を収集し検討する。

板井 齋議員(公明)

①職員の相次ぐ不祥事による不信感の払拭が急務だ。①再発防止策を示せ。②外部監査制度を導入せよ。③等々力1号踏切は幅員が狭く、歩行者にとって大変危険だ。安全対策を急げ。④障害者福祉制度が措置から選択になる。サービスの質を高めるため、苦情解決の仕組みが機能するように改善せよ。⑤公衆浴場空白地域を早急に解消せよ。総務部長ほか ①指導を徹底する。②研究したい。③関係機関と協議する。④課題を整理して取り組む。⑤8月を目途に対応策をまとめた。

島山 晋一議員(自民)

①東北沢、世田谷代田、下北沢の3駅周辺街づくりでは、商店街の活性化やバリアフリー化の確に对应していくことが重要だ。見解を示せ。②補助26号線の整備区間や着手時期などの情報は住民にきめ細かく提供せよ。③道路計画の変更で影響を受ける地権者などへの補償を検討せよ。北沢支所長 ①地元懇談会や商店会など意見交換を図りながら取り組む。②計画の早期明示を都に働きかける。③意見や要望を都に伝える。



次回の区議会定例会では決算を審査します。会期は、9月下旬から10月下旬の予定です。

一般質問

3ページの続き

岸 武志議員(共産)

質問 [凍結の継続という選択肢がない外環道のたつき台が示された。①事業の凍結は解除されたのか。②一方的に事業を進めないように都に求めよ。③説明会を増やし区民に十分な情報を提供せよ。④深沢の都立大跡地開発の、①計画内容を示せ。②情報提供に努めよ。③事業者が周辺環境への配慮などを徹底するよう指導せよ。

建設住宅部長ほか

①凍結状態だ。②状況を見守る。③必要な対応をする。④700〜800戸の共同住宅と聞く。⑤事業者が申し入れる。⑥指導に努める。

西崎 光子議員(生活系)

質問 [犯罪被害者支援の体制づくりが急務だ。①民間事業者の参加を働きかけ、地域での支援ネットワークを拡充せよ。②ストーカーや家庭内暴力の被害者への支援を強化せよ。③子育て後の女性の就業を一層支援せよ。④SOHO育成に力を注ぎ、⑤リサイクル活動の輪が更に広がるよう、リサイクル推進委員会の活動を活性化させよ。助役 生活文化部長ほか [①積極的

小畑 敏雄議員(自民)

質問 [外環道の早期整備は都市機能と地域の生活基盤の向上に不可欠だ。たつき台が示されたが、周辺街づくりまで含めて区民が十分に議論できるよう、環境への影響など必要な調査の実施と情報の提供を国や都に強く求めよ。②成城4丁目の区画整理地区内の樹木が大量に伐採された。国分寺崖線の緑を守るためにも、指導監督を徹底せよ。建設住宅部長ほか [①必要な調査を早急に実施するよう積極的に働きかける。②伐採した者への厳正な対処を土地所有者に強く指導している。

小野 裕次郎議員(民・無)

質問 [財源確保に様々な工夫を凝らすべきだ。①区道上のパーキングメーターの収入は都の歳入になっている。地方分権の観点からも財源移譲を求め

よ。②来庁者用駐車場を夜間、休日に有料開放せよ。③教職員の学校敷地内駐車場の使用は、安易に認めるな。④区施設には、リサイクル素材を使用するなど、環境に配慮せよ。

建設住宅部長ほか

[①協議の場を設ける。②引き続き検討する。③校長会などで指示している。④調査、研究を進め一部導入を図っている。

下条 忠雄議員(反政)

質問 [区議の天下り先、インテリ選管で選ばれた選挙管理委員。①同一政党に属する者が同時に委員になれないの自民党の一人が無所属で出た。立法の趣旨に反し脱法行為だ。②委員の一人が代表取締役の会社が談合で公取委から排除勧告を受け、課徴金を取られている。公選法の番人が法を犯すなど論外、辞職すべきだ。見解を問う。選管委員長 [①委員は法に基づき議会の意思による選挙で選任されている。区議の天下り先とは考えておらず、談合選挙だったとも理解していない。

谷 逸子議員(公明)

質問 [喫煙は本人のみならず周囲の非喫煙者にも有害。①中高生の喫煙を防ぐため、学校で医師などがたばこの怖さを教える禁煙教育を充実し拡大せよ。②たばこの有害表示を外国並みに厳しくするよう国に訴えよ。③交通機関のバリアフリー化が急務。桜新町駅では障害者などが地上まで出られるエレベーターの設置を事業者に要請せよ。教育長 保健所長ほか [①外部講師の活用など、指導方法を工夫する。②働きかけていく。③都の道路占用許可を待ち、着工すると聞いている。

山本 きょう子議員(生活系)

質問 [飲料水の安全確保に向け、①集合住宅などの小型貯水槽の衛生管理を徹底させよ。②塩ビ製水道管は環境ホルモン溶出の不安がある。安全な材質への交換などを啓発せよ。③アレルギーを持つ子どもに配慮した学校給食の拡充を急げ。④閉じこもり高齢者の実態を把握し、介護保険申請の出前サービスなどニーズに合った援助を行え。

保健所長ほか [①要綱に基づき指導していく。②情報提供に努める。③代替食の調理施設の整備など充実を図る。④新たな仕組みづくりを検討する。

木下 泰之議員(無党派)

質問 [都は下北沢地区の小田急連立事業で地下化案を決め、事業費は地下高架とも40億円と公表した。①事業費内訳を示せ。②開削工法は税の無駄。安く安全な全線シールド地下にすべき。比較を示せ。③梅ヶ丘以西高架は地下事業費水増し算定区調査の誤導。見解を示せ。④経堂駅周辺街づくり協議会会長が辞任したと自ら語ったが事実か。都市整備部長ほか [①確定していないと聞いた。②把握していない。③誤りとは考えていない。④役員の任期満了を迎え、改選が行われた。

五十畑 孝司議員(自民)

質問 [ますます進む高齢化に備え、健康なまま老いを迎えるための、健康づくりが重要だ。①生活習慣の改善指導に力を注ぎ。②閉じこもり防止に向け、空き教室などで生きがい対策の場を設けよ。③元気高齢者への支援策も充実せよ。④介護保険を円滑に運営するため、医療情報の共有化に向けた各機関の連携体制の整備を図れ。助役 保健所長ほか [①健康プランに盛り込む。②教育委員会と連携し取り組む。③地域の支えあい活動を支援する。④医療機関との連携を深める。

川上 和彦議員(自民)

質問 [国から譲与される法定外公共物の移管事務に万全を期せよ。①自転車の総合計画が策定された。②計画の実現に全力を挙げよ。③放置自転車対策は撤去するだけでなく買い物客用の臨時駐輪場を設け、商店街に管理委託するなど工夫を凝らせ。④オウムの活動が活発化し、住民の不安が増している。対策協議会の支援に一層力を注ぎ。助役 建設住宅部長ほか [①位置の特定作業を進めている。②実施計画を作成する。③研究していく。④全区的な活動となるよう支援する。

石塚 一信議員(自民)

質問 [親を敬い老後の面倒を見るという人間本来のあり方を見失い、家族介護を軽視して介護保険に頼る風潮は疑問だ。見解を示せ。②在宅介護に大変重要な訪問リハビリを充実せよ。③ケアプランは高齢者のニーズに合ったきめ細かなものにせよ。④元気高齢者をボランティアとして受け入れるなど、アイホームのあり方に工夫を凝らせ。助役 在宅ケア部長ほか [①制度の理解を広く求めていく。②事業者の誘導などを進めていく。③指導と助言に努める。④事業者を指導していく。

小口 義晴議員(公明)

質問 [学校は地域で最も安全な場所であるべきだ。各校で保管しているPCB製品を学校外で一括管理せよ。②多様化する区民ニーズへの迅速な対応が極めて重要だ。進展が著しい情報機器を活用するなど、出前型の行政に転換を図れ。③ホームヘルプ事業は介護保険の根幹を成すものだ。サービス水準の向上を図る先駆的な基準を作れ。助役 教育長 保健福祉部長ほか [①早急に対応を図る。②職員意識改革を進め、従来の行政の体質を変えていきたい。③検討していく。



砧公園

区長の区議会招集

21世紀がスタートして、半年を迎えようとしております。区は、21世紀の地域社会と区政のあり方を、包括的な政策の提言としてまとめるべく、21世紀ビジョンの策定に本格的に着手しました。今後、区民意見を幅広く取り入れながら、鋭意取り組んでいきます。子どもの健やかな成長にかかわる施策を総合的・計画的に推進するため、子ども条例の年内制定に努力します。ごみの早朝・夜間収集について審議会より答申をいただきました。答申の実現に取り組むとともに、区民に喜ばれる清掃リサイクル施策を展開します。介護保険事業は順調に進展しております。しかし、保険サービスの利用状況などを見ますと、制度充実への一層の取り組みが必要です。区独自の対策を強化するとともに、より安定した運営に努めていきます。

4月に、国と都から外環道の計画のたつき台が示されました。都市機能の再生強化と環境に配慮した安全で住みよい街づくりの観点から、地元自治体としての役割を十分果たしていきます。成城学園前駅〜千歳烏山駅の南北バス路線が、6月から運行を開始しました。希望丘団地〜八幡山駅のバス路線も、運行開始が見通せる状況となっております。引き続き、交通不便地域の解消に力を注ぎます。また、5月に策定した第2次住宅整備方針に基づき、区民とともに住宅施策を展開していきます。区立小中学校の14年度の教科書採択では、公正・適正さを確保し、児童生徒にふさわしい学習の観点から、十分な検討を進めていきます。また、中学校部活動の活性化に向け、13校8種目の合同部活の実施や、外部指導員の活用を図ります。更に、新星・池尻中の統合計画では、引き続き、保護者などとの具体的な話し合いを進め、地域に開かれた学校づくりを目指します。12年度決算では歳出抑制などで、実質収支が45億円を上回る見込みです。今後も健全な財政運営に努めます。

編集後記

○今定例会では、36名の議員が、区政の諸課題について質問を行い、活発な議論が交わされました。だれもが暮らしやすい世田谷を築くため、今後も全力を尽くします。

○区議会定例会は、3、6、9、11月の年4回開かれます。傍聴にお越しになり、直接会議の様子をご覧になってはいかがでしょうか。

○目の不自由な方のために、区議会だよりのテロップ版を発行しております。お知らせのご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡下さい。

○本紙に関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せ下さい。TEL(五四三)一一一 FAX(五四三)三〇三〇

「区議会ホームページ」と「エフエム世田谷区議会録音中継をご存知ですか？」

区議会では、区民の皆さんに議会の様子をできるだけお伝えし、親しんでいただきたいと考えています。昨年5月に開設したホームページでは、区議会議員の紹介などはもちろん、本会議や委員会の日程、代表一般質問の質問予定者なども事前にお知らせしています。傍聴をご希望の方は、ぜひご利用ください。また、本会議や予算・決算特別委員会の会議録がキーワードで検索できます。会議での質問や答弁の内容をご覧ください。今後も、情報提供の充実を目指して工夫を重ねていきます。

今定例会からは、エフエム世田谷での区議会録音中継を始めました。お聴きいただけでしょうか。9月の定例会分は、9月20日ごろからお届けする予定です。お聴き逃しなく。

ホームページアドレスは1面タイトル下に掲載しています。エフエム世田谷 83.4MHz